

# 「マナー」についてのアンケート

## <調査概要>

調査方法： インサーチモニターを対象としたインターネット調査  
分析対象者： 札幌圏内在住の15歳以上の男女  
調査実施期間： 2013年8月28日(水)～9月4日(水)  
有効回答者数： N=500

全体	500名	100%
男性	235名	47%
女性	265名	53%

全体	500名	100%
20代以下(-29歳)	76名	15%
30代(30-39歳)	106名	21%
40代(40-49歳)	107名	21%
50代(50-59歳)	109名	22%
60代以上(60歳-)	102名	20%

実施機関： 株式会社インサイト

## <結果の要約>

『歩きエスカレーター』を、「やめたほうがいい」と意識しているのは3割強。  
年代が上がるにつれて意識は増加。

『歩きスマホ』は、8割が「やめたほうがいい」。  
「歩きながら使っている」人でも6割強が否定的な意見。

### <エスカレーターの利用について>

【利用シーン(P.3)】「疲れているときに利用する」、「荷物があるとき」が6割強で上位。

【乗り方(P.4-6)】「エスカレーター上で歩くことがある」と回答したのは8割強。「右を開けて乗る」は9割強。「手すりを持つ」は7割強。

【危険な体験(P.7)】「乗降口付近で人とぶつかる」が2割で最も多く、「雨で濡れていて滑る」が続く。「歩いて乗降する人とぶつかる」は1割強。

【歩きエスカレーターへの意識(P.8、9)】 3割強は「やめたほうがいい」と回答。「必要な人は歩くべき」も4割弱。年代が上がるにつれて否定的回答が多くなり、60代以上では6割弱。

### <スマートフォン/携帯電話の利用について>

【スマホ所有率(P.10)】 全体の5割弱が「スマホ所有」。20代以下では7割強もあるが、年代が上がるにつれて低くなり、60代以上では1割強となる。

【ながら利用シーン(P.11)】「交通機関に乗りながら」と「テレビを見ながら」が5割弱で上位に挙がる。「歩きながら」が4割強と3番目に多い結果となっている。

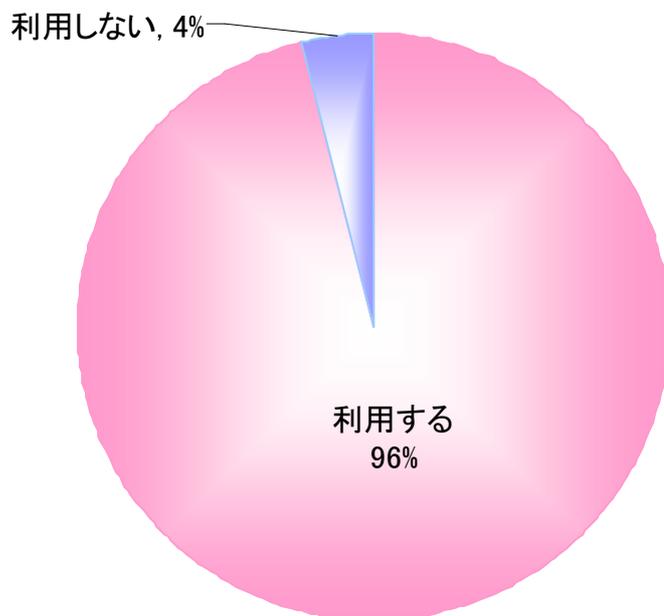
【歩きながら使う機能(P.12、13)】「メール」が7割強でトップ、「電話」が5割強と続く。20代以下では「ウェブブラウザ」や「LINE」の使用率が高い。

【危険な体験(P.14)】「人とぶつかりそうになる」が4割弱でトップ。「手が滑って落としそうになる」が2割弱となっている。

【歩きスマホへの意識(P.15、16)】 8割は「やめたほうがいい」と回答。50代と60代以上では9割強と高いが、20代以下では6割弱まで低くなる。歩きながら使う人でも6割強が否定的。

【利用(全体)】

Q:あなたはエスカレーターを利用しますか。

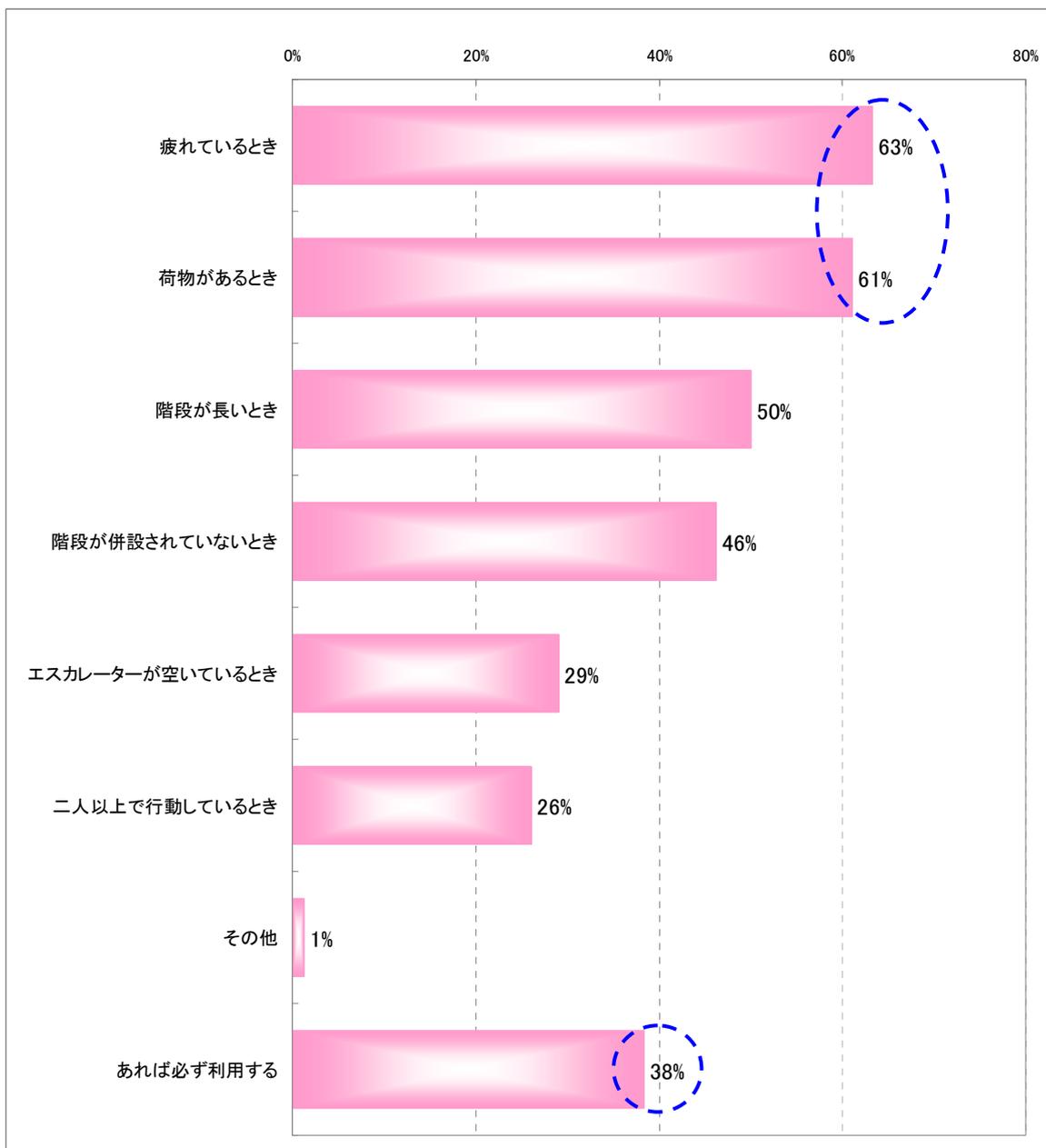


※Base: 全体(N=500)

➤ 96%が「エスカレーターを利用する」と回答。

【利用シーン(全体)】

Q:あなたがエスカレーターを利用するのはどのような場合ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

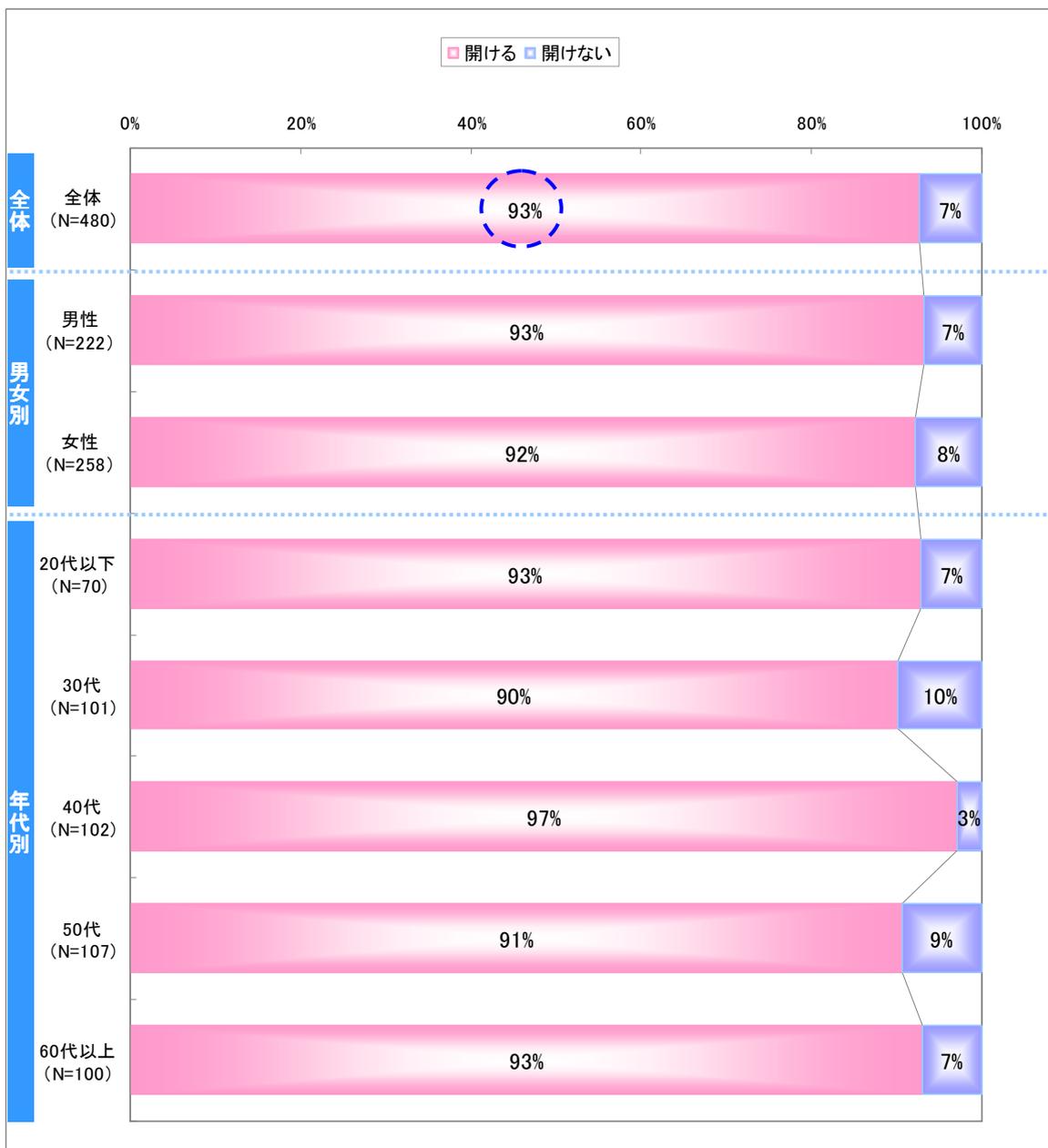


※Base: エスカレーターを利用する(N=480)

- > 「疲れているとき」や「荷物があるとき」といった階段を使うのが困難なシーンが上位に挙がっている。
- > 「あれば必ず利用する」も4割弱(38%)となっている。

【乗り方ー右開け】

Q:あなたはエスカレーターに乗る際に、右側をあけて左側に立ちますか。

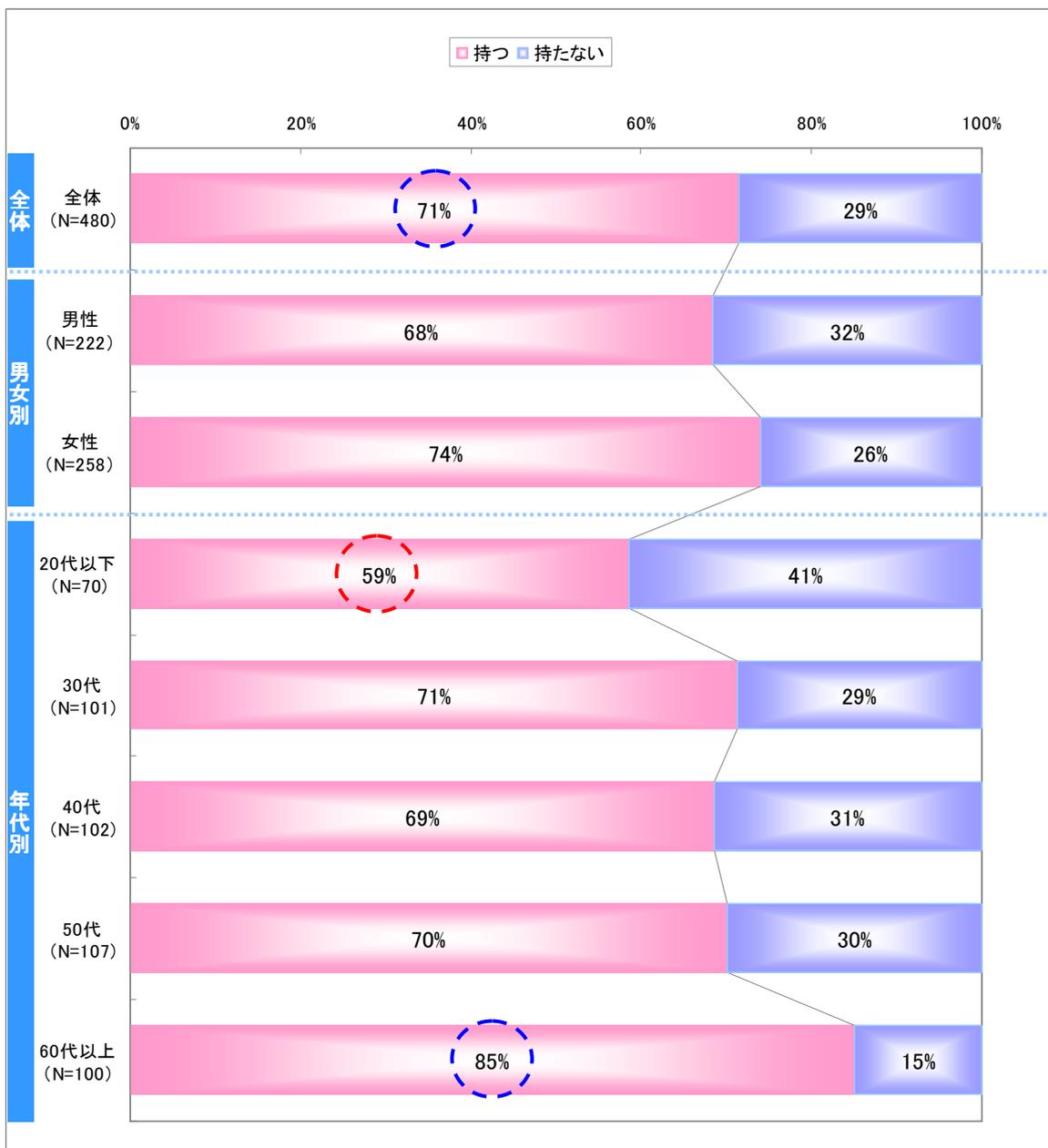


※Base: エスカレーターを利用する (N=480)

- エスカレーター利用者のうち9割強(93%)は、「右側を開けて左側に立つ」と回答。
- 年代別では、すべての年代で9割以上となっており、「右開け」が浸透していることが分かる。

【乗り方—手すり】

Q:あなたはエスカレーターに乗る際に、手すりを持ちますか。

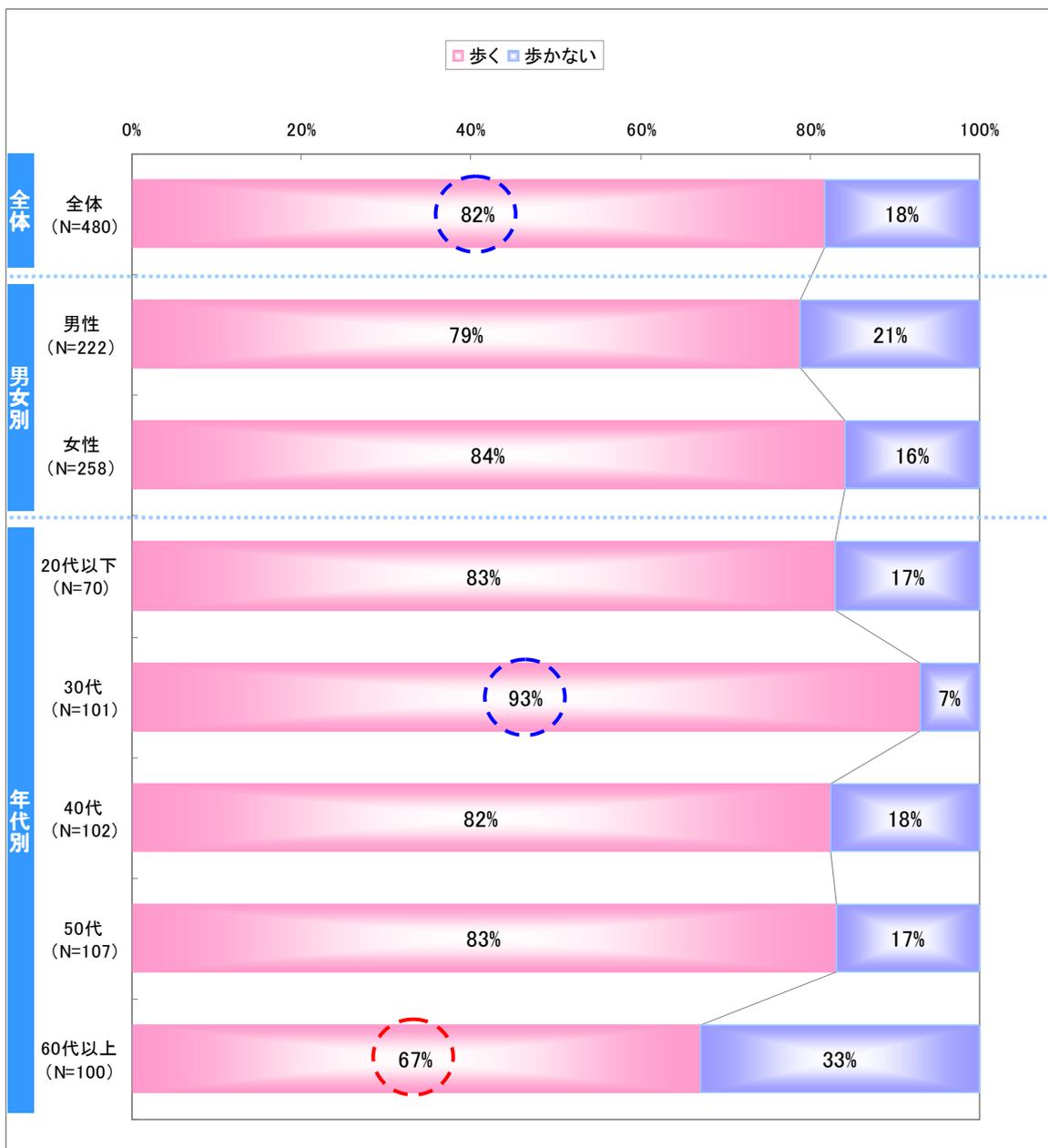


※Base: エスカレーターを利用する (N=480)

- エスカレーター利用者の**7割強**(71%)は、「乗る際に手すりを持つ」と回答。
- 年代別では、**60代以上は9割弱**(85%)と高く、**20代以下は6割弱**(59%)と低くなっている。

【乗り方—エスカレーター上で歩行】

Q:あなたはエスカレーターに乗る際に、エスカレーター上で歩くことがありますか。

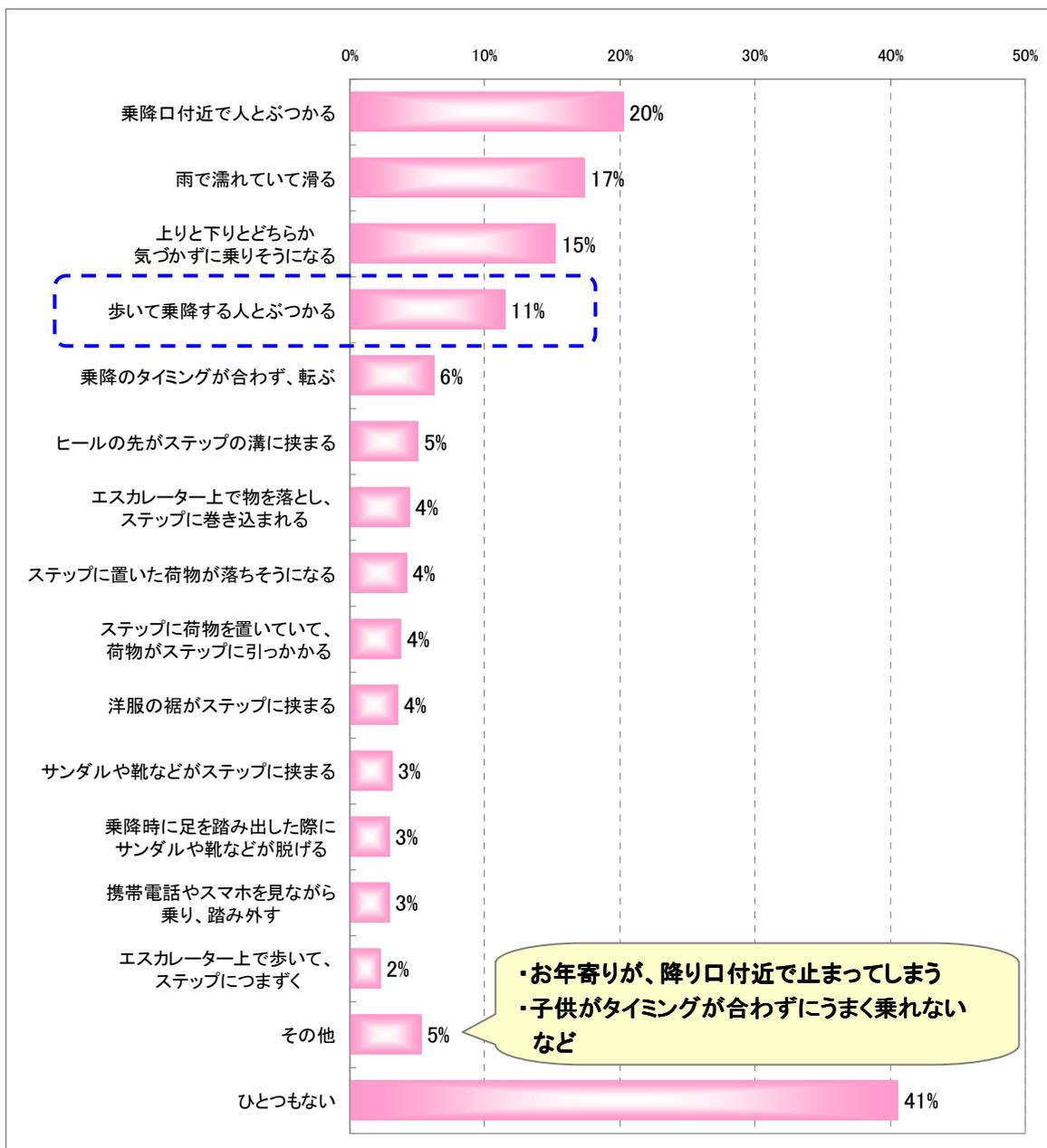


※Base: エスカレーターを利用する (N=480)

- エスカレーター利用者のうち8割強(82%)は、「エスカレーター上で歩くことがある」と回答。
- 年代別では、30代が9割強(93%)と最も高く、60代以上が7割弱(67%)と最も低くなっている。

【危険な体験(全体)】

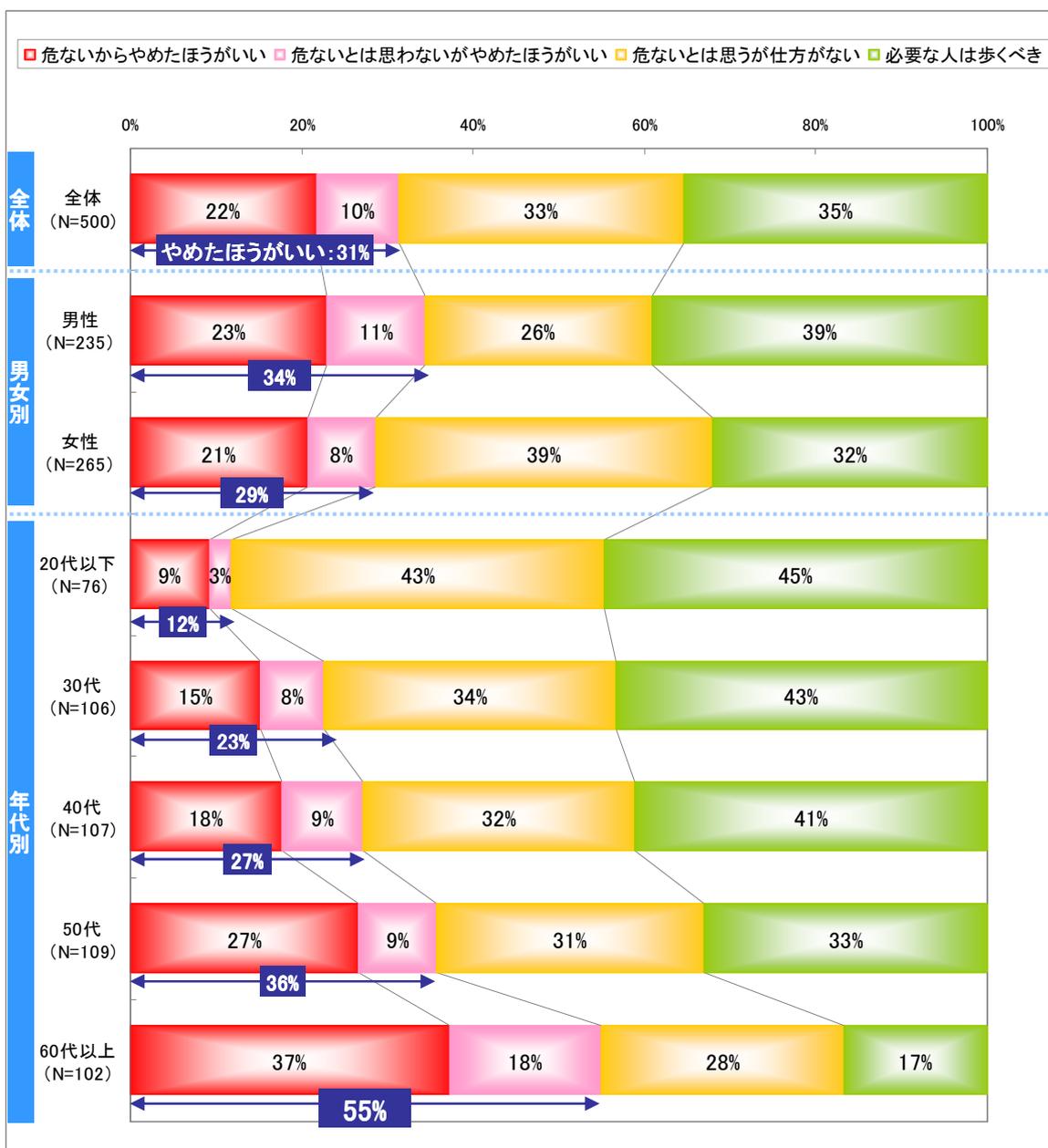
Q:あなたはエスカレーターを利用して、「あぶない!」と思った経験はありますか。  
あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



- エスカレーターでの危険な体験として、「乗降口付近で人とぶつかる」が2割(20%)で上位に挙がる。次いで、「雨で濡れていて滑る」「上りと下りとどちらか気づかずに乗りそうになる」となっている。
- 10人に1人が「歩いて乗降する人とぶつかる」と回答している。

【歩きエスカレーターへの意識(全体・男女別・年代別)】

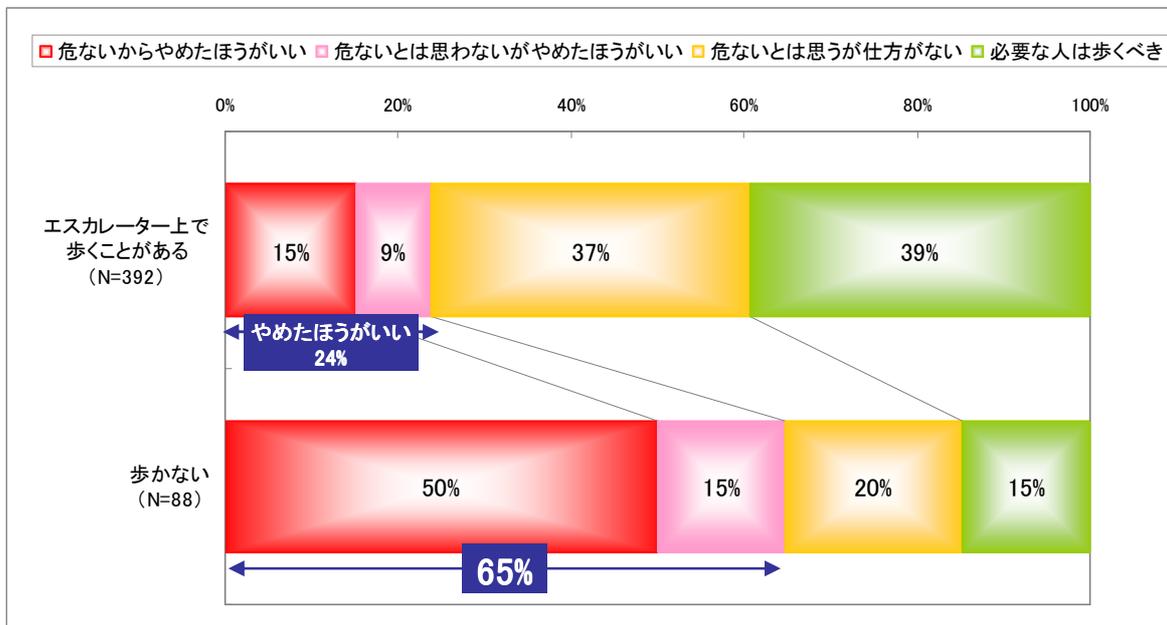
Q:あなたは「エスカレーター上で歩く」人を見てどう思いますか。



- ▶ 全体の3割強(31%)は、「エスカレーター上での歩行は、やめたほうがいい」と回答。  
「危険と思うが、仕方がない」という中立的な意見も3割強(33%)となっている。
- ▶ 年代別で見ると、20代以下は1割強(12%)と低いが、年代が上がるにつれて高くなり、60代以上では6割弱(55%)に上る。

【歩きエスカレーターへの意識(歩く/歩かない)】

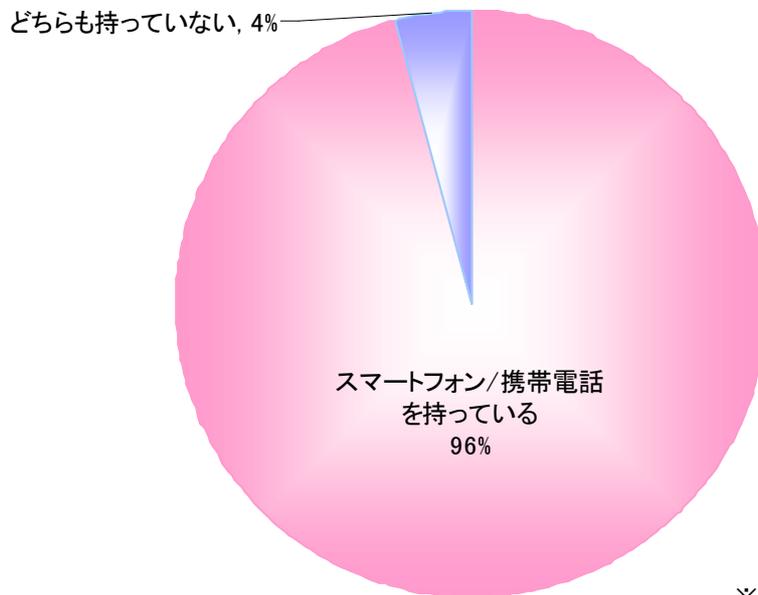
Q:あなたは「エスカレーター上で歩く」人を見てどう思いますか。



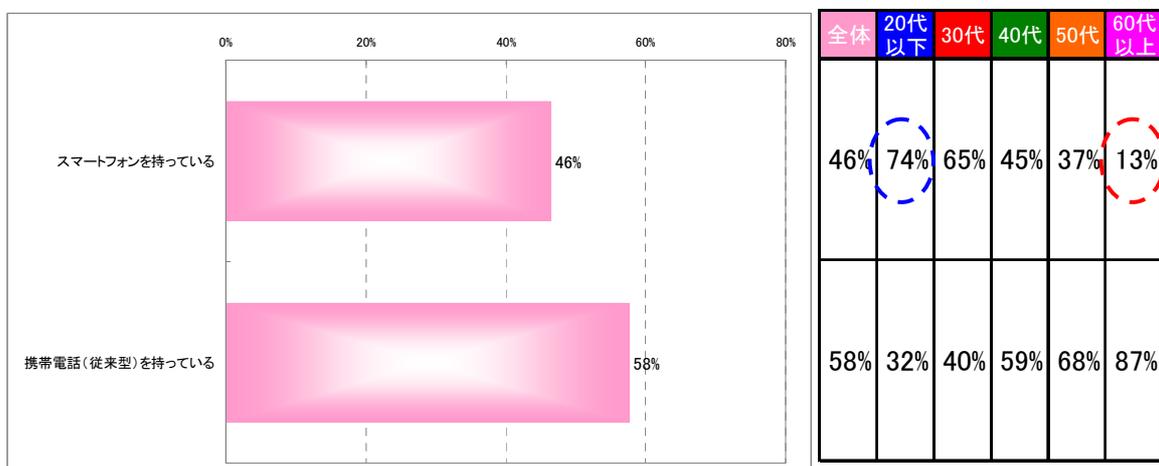
➤「エスカレーター上で歩くことがある」人は、「やめたほうがいい」と感じている割合が2割強(24%)となっている。一方、「歩かない」人で、7割強(65%)と明らかに高くなっている。

【スマホ/ケータイ所有率(全体・年代別)】

Q:あなたはスマートフォンまたは携帯電話をお持ちですか。(いくつでも)



※Base: 全体 (N=500)

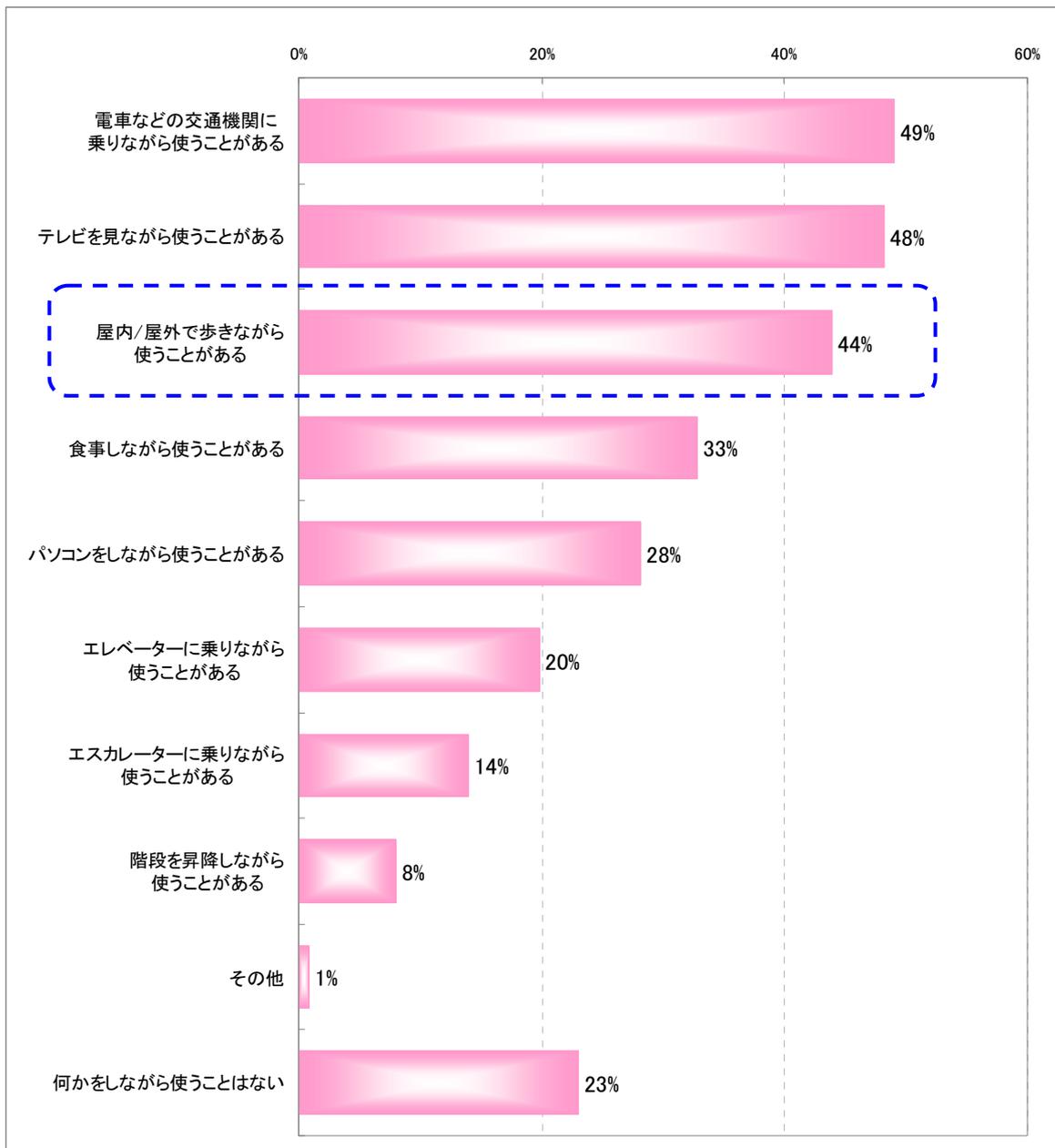


※Base: スマートフォン/携帯電話を持っている (N=479)

- 全体の96%が「スマートフォンまたは携帯電話を持っている」。
- スマートフォンまたは携帯電話を持っている人のうち、スマートフォン所有者は20代以下で7割強(74%)。年代が上がるにつれて低くなり、60代以上では1割強(11%)となっている。

【ながら利用シーン(全体)】

Q:あなたは何かをしながらスマートフォンや携帯電話を使うことがありますか。  
 あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

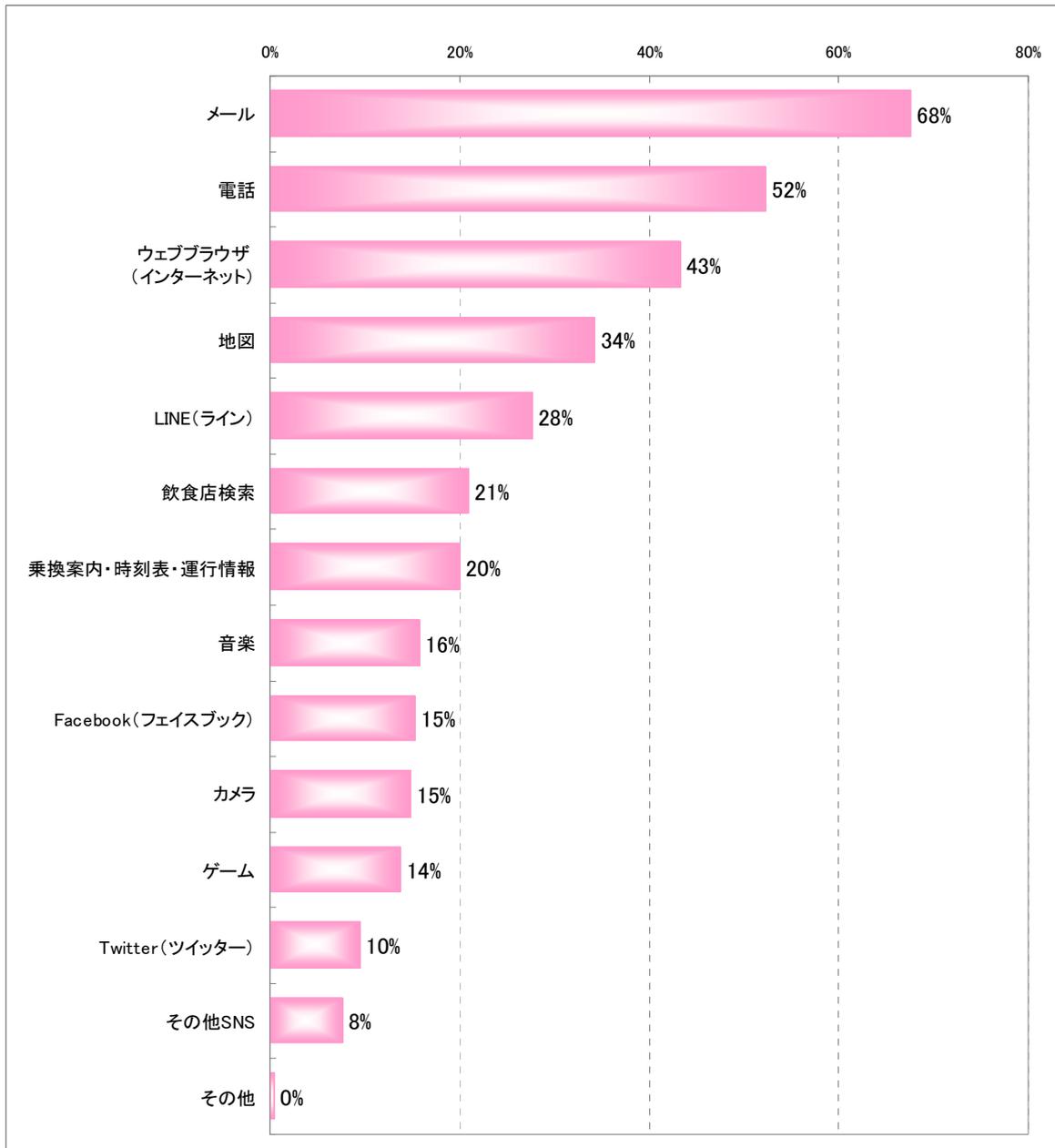


※Base:スマートフォン/携帯電話を持っている(N=479)

➤「電車などの交通機関に乗りながら使うことがある」と「テレビを見ながら使うことがある」が5割弱。  
 「屋内/屋外で歩きながら使うことがある」が4割強(44%)となっている。

【歩きながら使う機能(全体)】

Q:あなたが「歩きながら使う」スマートフォンや携帯電話の機能をお教えてください。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

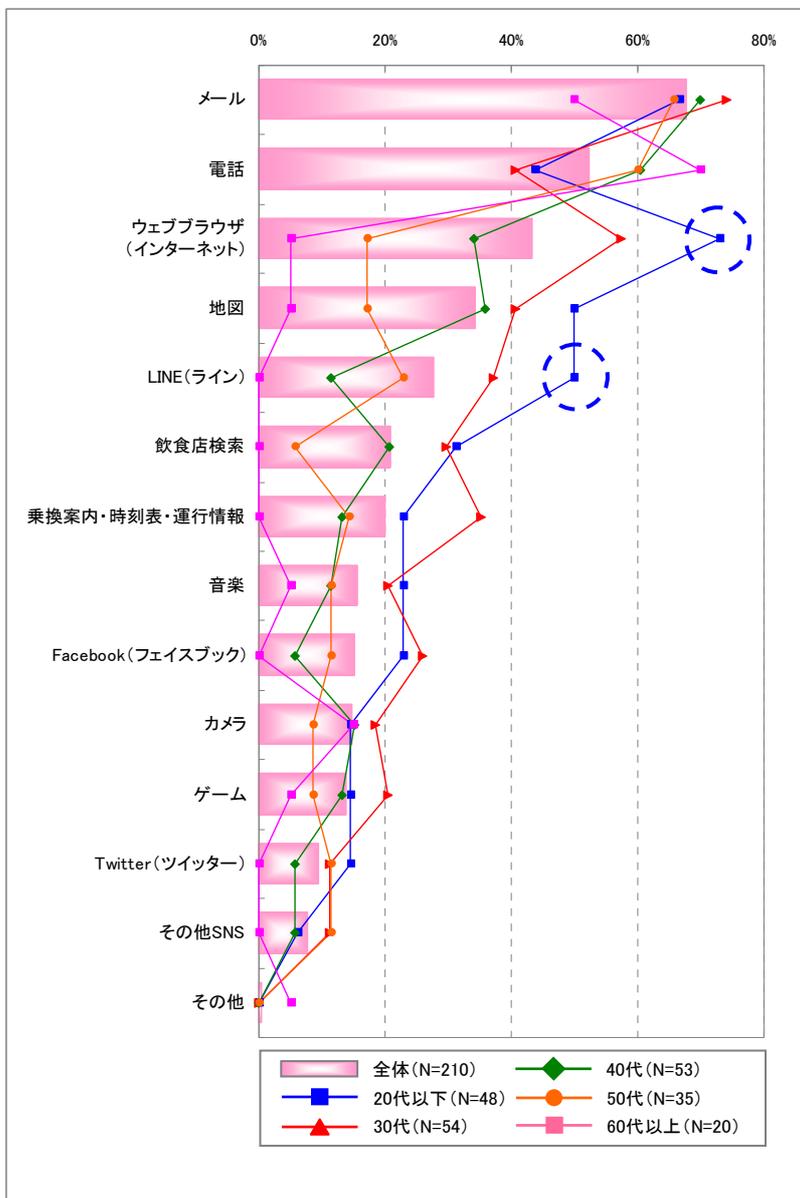


※Base: 屋内外で歩きながら使うことがある(N=210)

➤「メール」が7割弱(68%)と最も高く、「電話」が5割強(52%)となっている。

【歩きながら使う機能(年代別)】

Q:あなたが「歩きながら使う」スマートフォンや携帯電話の機能をお教えてください。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



全体	20代以下	30代	40代	50代	60代以上
68%	67%	74%	70%	66%	50%
52%	44%	41%	60%	60%	70%
43%	73%	57%	34%	17%	5%
34%	50%	41%	36%	17%	5%
28%	50%	37%	11%	23%	0%
21%	31%	30%	21%	6%	0%
20%	23%	35%	13%	14%	0%
16%	23%	20%	11%	11%	5%
15%	23%	26%	6%	11%	0%
15%	15%	19%	15%	9%	15%
14%	15%	20%	13%	9%	5%
10%	15%	11%	6%	11%	0%
8%	6%	11%	6%	11%	0%
0%	0%	0%	0%	0%	5%

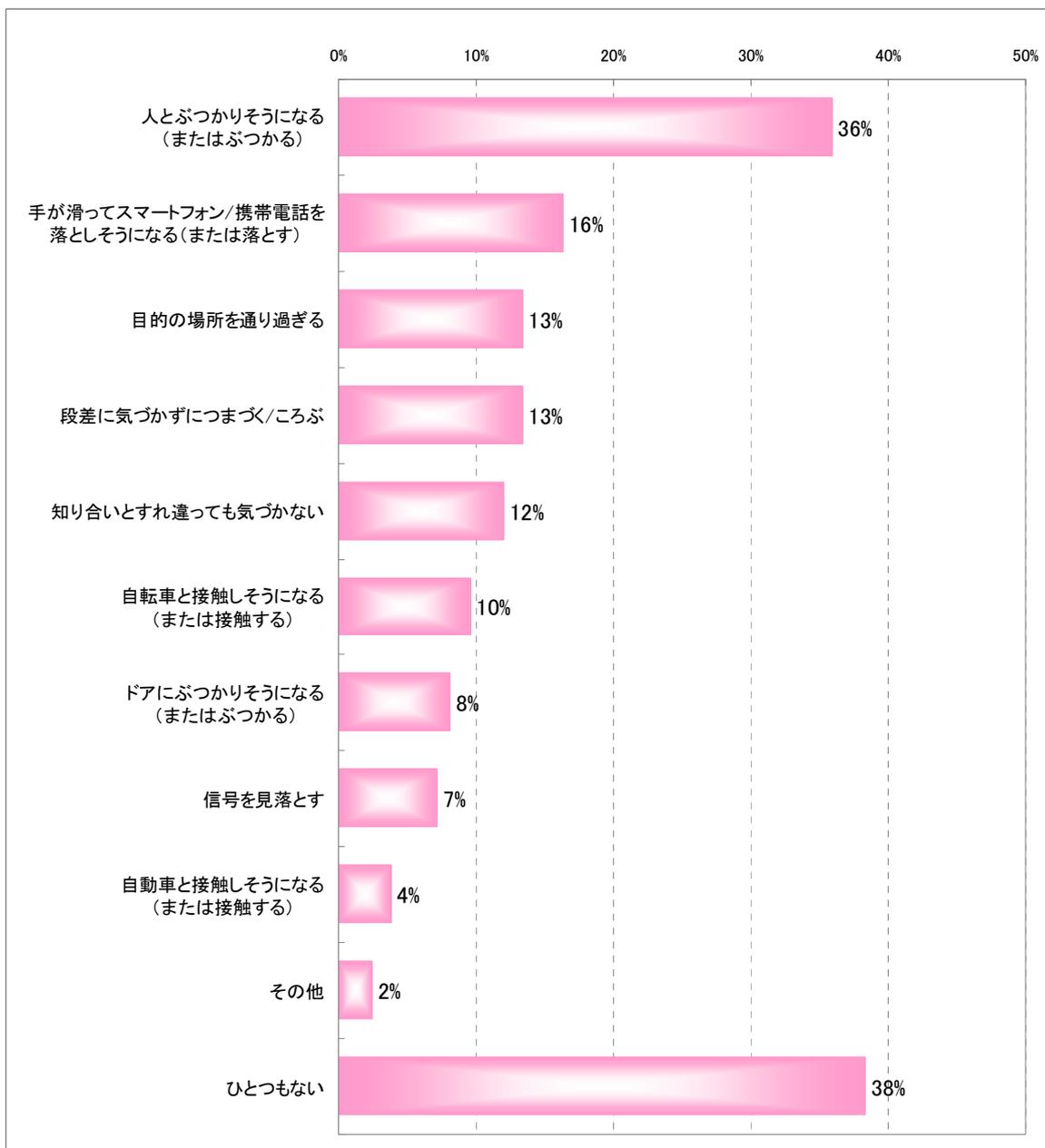
※Base: 歩きながらスマートフォン/携帯電話を使うことがある(N=210)

60代以上はサンプル数少数のため参考値

- ▶年代別では、20代以下は「ウェブブラウザ(インターネット)」が7割強(73%)と、「メール」「電話」よりも高くなっており、「ながら」で最も使われる機能となっている。
- ▶また20代以下は、「LINE」が5割(50%)と「電話」よりも高くなっており、3番目に「ながら」利用が高くなっている。

【危険な体験(全体)】

Q: 「歩きながら使っていて」あなた自身体験したことがあるものをすべてお選びください。(いくつでも)

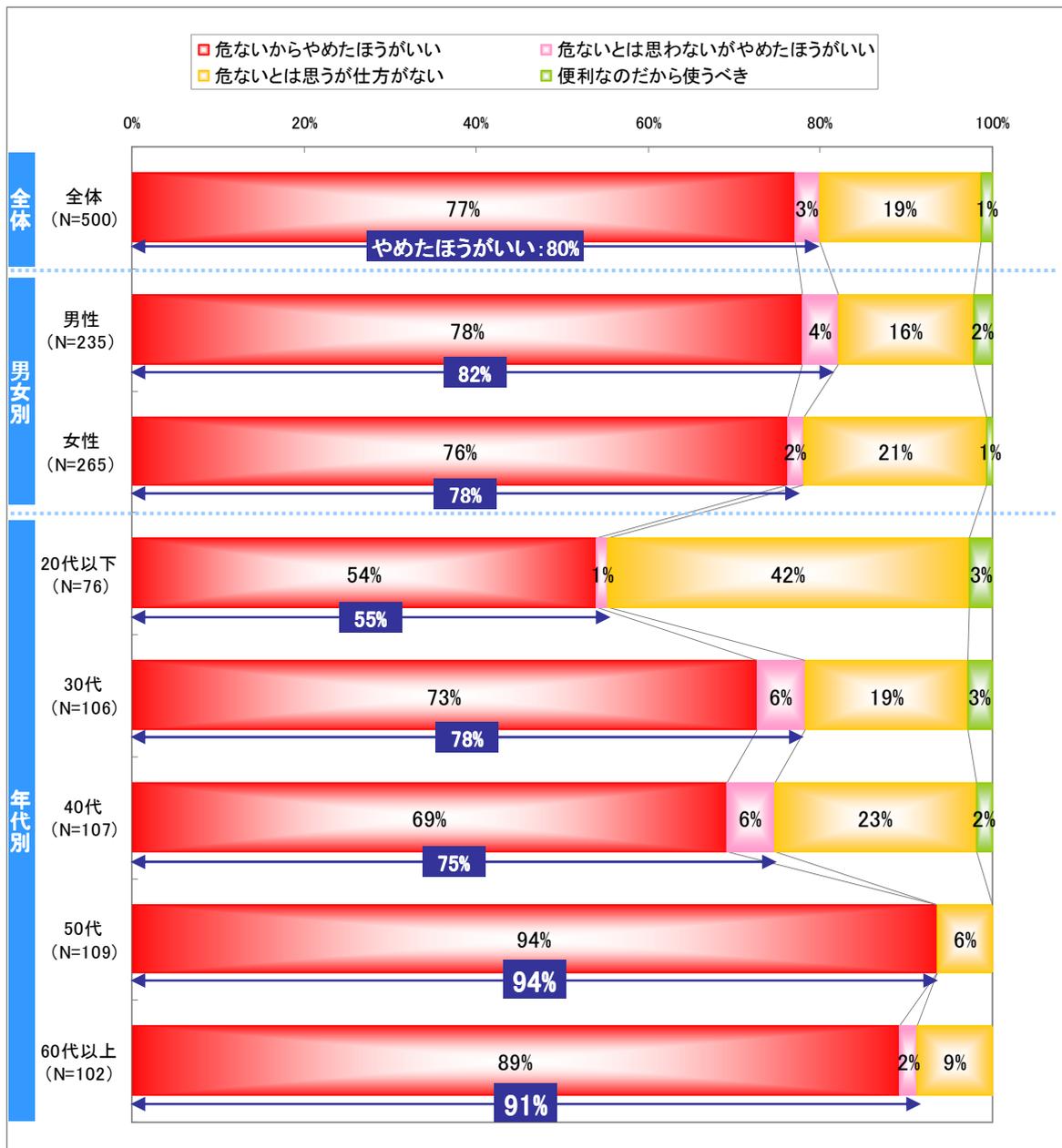


※Base: 歩きながらスマートフォン/携帯電話を使うことがある(N=210)

- 歩きながら使う人の4割弱(35%)は「人とぶつかりそうになる」経験をしている。
- 「手が滑って落としそうになる」が2割弱(16%)。「目的の場所を通り過ぎる」「段差に気づかずにつまづく」「知り合いとすれ違っても気づかない」といったスマホ/ケータイに集中して気づかないことが挙げられている。

【歩きスマホへの意識(全体・男女別・年代別)】

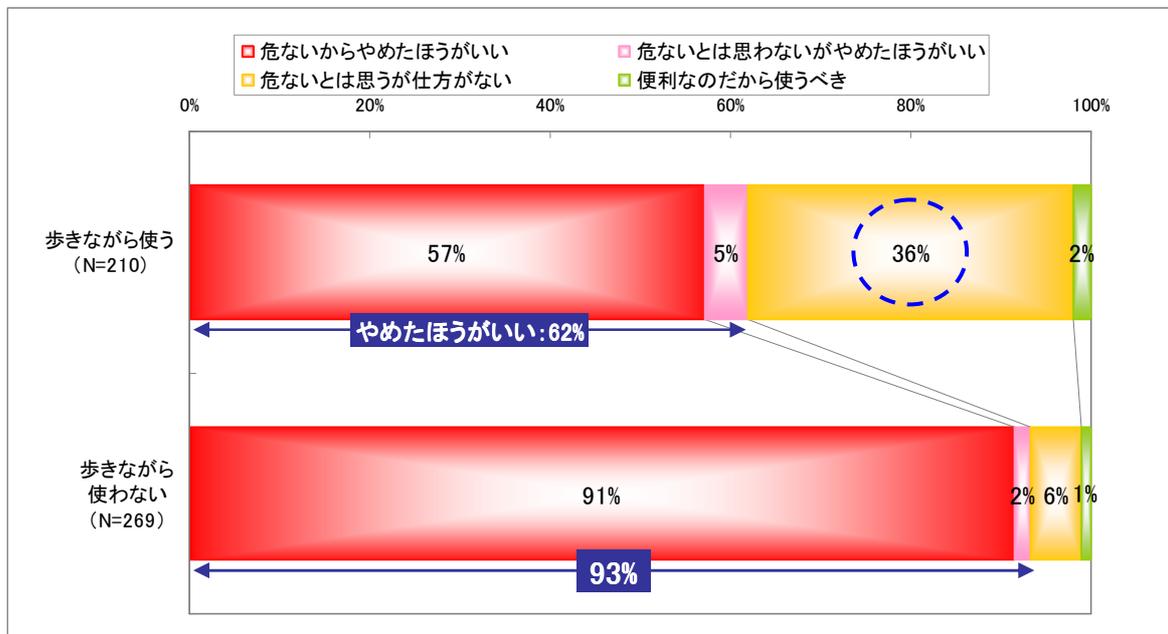
Q: あなたは「歩きながらスマートフォンや携帯電話を使っている」人を見てどう思いますか。



- ▶ 全体の8割(80%)は、「やめたほうがいい」と回答。
- ▶ 年代別では、20代以下が5割強と最も低く、年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、50代と60代以上では9割強となっている。

【歩きスマホへの意識(スマホ所有している/していない、歩きながら使う/使わない)】

Q: あなたは「歩きながらスマートフォンや携帯電話を使っている」人を見てどう思いますか。



※Base:スマートフォン/携帯電話を持っている(N=479)

- ▶「歩きながら使わない」人は、9割強(93%)が「やめたほうがいい」と回答。  
「歩きながら使う」人では6割強(62%)となっている。
- ▶「歩きながら使う」人では、「危険と思うが仕方がない」は4割弱(36%)にも上る。

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステム インサーチ」と明記の上、自由にご利用ください。

＜その他のお問い合わせ先＞  
株式会社 インサイト インサーチ事務局  
e-mail : [info@insearch.jp](mailto:info@insearch.jp)